

事業所名 ここいる

7名/7名中

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			
	2	職員の配置数は適切であるか	7			スタッフが少なくバタバタすることがあります。支援の途中でスタッフが入れ替わることがあるため子どもたちが落ち着かないことがありました。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7		毎月スタッフ会議を行い、各委員からの報告をもとに問題点や改善方法を話し合っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7		年に一回のアンケートを実施しています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	1		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	6		今後、第三者による外部評価を行うことを検討していきたいです。
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7		月一度職員の専門を活かした研修会を実施しています。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7		本人、家族、事業所スタッフ、支援機関等の情報を集約して作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7		検査のタイミングや何を知るために何の検査をするかを検討できるとお良いと思います。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7		担当間で活動内容の話し合いをしています。それぞれの曜日やメンバー、個々に応じてプログラムを考えています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7		それぞれの曜日やメンバー、個々に応じてプログラムを考えています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7		長期休暇時には外出やイベントなどを計画します。子供達が楽しんで参加できることを子供たちと話し合いながら決めています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7		スタッフ間で事前に打ち合わせを行っている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7		対象児の様子や評価についてプログラム後にスタッフ間で共有し、今後活かしています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7		特記事項は必ず記録に残しています。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7				
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7		管理者および担当者が参加しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7		学校との情報共有は訪問スタッフや保護者様と送迎時に直接連絡を取り合っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	3		現在、対象となる児童がいないため、対象児を受け入れる際には内容を検討していこうと思います。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7		相談員さんを通して必要に応じて行っています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	2		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	3		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	4		今後は地域のお子さんとの関わりを持つ機会があればいいと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	4	協議会の議題や内容によって代表や児童発達支援管理責任者が参加しています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7		プログラム終了時などに保護者に口頭で伝えていきます。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	6		保護者との面談の中で相談を行っていますがプログラムを取り上げて話し合いができると良いと思います。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7		面談の設定など都度、相談対応しています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	6		今後は保護者様の意向を伺いながら、会の開催などの検討をしていければよいと思います。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	2	ホームページの中で法人全体の活動やお知らせ、職員のブログなどを発信しています。	
	35	個人情報に十分注意しているか	7			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	5		今後は地域の皆様と一緒に参画できることについて検討してまいります。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7		それぞれのマニュアルを作成しています。	今後は保護者への周知をHPなどで発信していけるようにしてまいります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7		定期的に訓練を行っています。もしもの時に子どもたちが自分の身を守るような色々なパターンを想定して行っています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7		必ず半年に一度以上研修会や勉強会を行っています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1	アセスメントや面談時にアレルギーの状態を聞き取り対応をしています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7		ヒヤリハット案件があった際、速やかに記録に残しています。またスタッフ会議で事例を取り上げ、共通認識をしています。	